

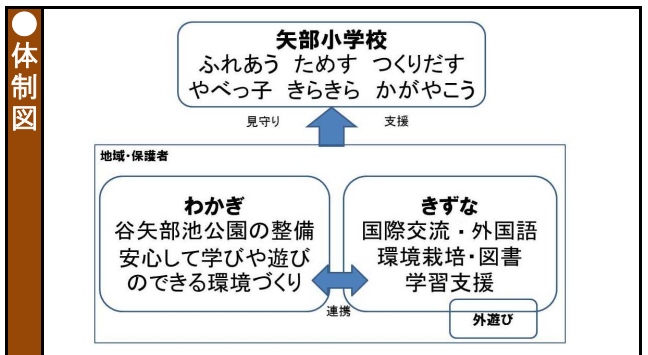
こんな活動です

# 豊かなネットワークで子どもたちを育てます ～まちを“心のふるさと”に～

神奈川県横浜市	●活動名 矢部小学校地域学校協働活動	●関係する学校名 横浜市立矢部小学校
---------	-----------------------	-----------------------

協働活動開始年度	平成 23 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	25 学級	のべ児童・生徒数	632 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	—				
	—	放課後子供教室	外部人材を活用した教育支援活動				
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数				
	—		12人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有		
	平成34年4月1日設置予定		142人				
参考URL	<a href="http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yabe/">http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yabe/</a>						

●連絡先	横浜市立矢部小学校	☎ 045-871-3408
------	-----------	----------------



●活動の概要・経緯

矢部小学校には教育活動を広範囲に支援する2つの大きなボランティア組織が存在する。『わかぎの会』は、平成16年に保護者OBIによって結成され、隣接した谷矢部池公園を整備して、子供たちが生き物や植物、地域の人とふれあうことで五感を磨く様々な活動を企画運営している。谷矢部池公園が「子どもたちの学びの場」「地域の憩いの場」となるようにと、地道な活動を続けている。『きずな』は、主に校内の教育活動に関わり、地域・保護者の英知とパワーを生かす支援活動を多角的に実施している。組織には、国際交流・外国語・学習支援・環境栽培・図書の5つのグループがあり、毎月1回運営委員会を開催し、各ボランティアグループの活動状況や問題点、次月の活動内容の確認をする等、組織的計画的に活動が展開されている。また両組織の代表が学校づくり懇話会に参加し、自治会・町内会に活動をアピールする等して、積極的に外部へ情報発信を行っている。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

『わかぎの会』の活動

○生き物観察会(夏・冬) ○工作教室 ○NPO法人による児童環境委員会への支援 ○森林インストラクターと連携した環境学習

『きずな』の活動

○国際交流(米国フォックスミル小学校との交流活動のサポート) ○外国語(英語活動のサポート) ○学習支援(算数・音楽・家庭科学習の補助) ○環境栽培(学年ごとの「みどりの活動年間計画」に則ったふれあい農場での畑作・稲作栽培活動の支援) ○図書(朝の時間、中休みの読み聞かせ・学校司書と連携した学校図書館整備) ○地域の方と遊ぶ外遊び(月2回、全職員と地域、体育協会と協働することで、休み時間の外遊びを活性化させる支援)

### 【実施に当たっての工夫】

○『わかぎの会』『きずな』とも、実施計画や報告等を広く保護者・地域に伝える活動を大切に存在を周知することに努めている。  
○国際交流は、米国フォックスミル小学校との交流を始めるために、契約等の細かい諸手続きや両校長間の意見交換の場の設定、迎え入れてからのお世話等、全面的にボランティアグループが学校や地域との連携を大切にしながら活動を進めている。  
○環境栽培では、農業に詳しい地域、保護者の方が谷矢部池公園の奥にある「ふれあい農場」で各学年の学習のねらいや学習の内容に応じて、稲や様々な野菜を育てる活動をアドバイスする等の支援をしている。  
○『きずな』事務局が、名簿管理や当日の遊びコーナーの担当者割振り等の細かい仕事をしてくれるため、地域の方と遊ぶ外遊びが定着してきた。今年度7月からは、外遊びの重要性を再認識した職員とのコラボレーションが実現した。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

○保護者や地域の方々との交流が学校内外で活発に行われているので、自然と交流が生まれ、まちをあげて、子供たちを“地域の子”として、育てようという姿が見られる。  
○子供たちとの交流で、心が通じ合い楽しさややりがいの実感をもたたりすることで、「子どもたちから元気をもらっている。できる限り続けたい」と、話される地域の方々の声をよく耳にする。子供たちから進んで行う明るい挨拶の輪も広がっている。  
○市のまち普請事業として谷矢部池公園に新設された地域活動拠点「ぶらっと」とリンクした活動の可能性が今後大きく広がっている。  
○学校も定期的に谷矢部池公園清掃をしたり、地域行事への子供たちの参加を促したりすることで、地域への愛着が生まれている。

## ●その他

○1年生が谷矢部池公園で行われる竹灯籠祭りの時に飾る竹灯籠作成のため、地域の方が竹の切り出し作業を行ったり、地域の方で構成される竹灯籠実行委員会が親子竹灯籠工作教室を開いたりする等、子供たちを取り巻く豊かな人材ネットワークが存在する。



米フォックスミル小学校と矢部小学校の交流活動の様子



外部人材を招いて、谷矢部池公園の生き物観察会を実施